

同僚の皆様

LIQUI MOLYの一部であるのはとても特別なことです。すでに31年の間、私はそうした一部です。「上司」としての役割のもとで色々なことを共有、割り振り、参加することができたとともに、哀悼の意を表さなくてはならない機会もありました。

私にとって一番大切な課題は、特に私たちの職場の安定性と継続性を確保することであったし、今でもそうです。とりわけ、不確実性とリスクレベルが高く、予測可能性が低い、見極めの困難な時期において、これは非常に難しい仕事です。それでもなお私たちは、職務の保障を最優先しました。私たちはそうやってあらゆる危機を克服してきました。時短操業やそれに似たことはまったくせずに。

論争や紛争には、常に妥協、つまり合意に達する意思をもって対応してきました。興奮の度合いが恒常的に高まっているようなときは、簡単なことではありません。

絶え間ない憤慨よりもさらに悪いのは、不確実性と不安です。どちらも人の気力を奪います。各個人の、そしてまた経済全体で。それに対して私たちは客観性、勇気、自信、楽観主義、そしてユーモアをもって対処しました。そしてもちろんのこと、ハードワークも。一年中毎日、24時間態勢で。泣き言を言ったり、罵ったり、言い訳をしたりするよりはこちらの方が良いです。

全体の一部であるということは、一人ではないということです。それが私のLiqui Molyファミリーのグローバルな理念の基本的な考え方です。よくできた家族では、一方が他方を世話し、各自が互いに助け合い、一緒に大きなことを成し遂げます。すべてのメンバーの利益、健康、喜びのために。これは、我が社が発信する最も重要なメッセージであり、私たちが稼働中のコンベアの上で生み出している従来のサクセスストーリーよりもはるかに重要です。我が社を際立たせているのは、私たちの能力と意思です。時には有能な人の運も大切ですが...。そうしてから私たちは、業界と経済の歴史を作っていきます。

なぜ私たちは成功しているのでしょうか？なぜ世界中のお客様は私たちのことを気に入り、私たちに親近感を抱き、当社の製品を購入するのでしょうか？もちろん、我が社のコンセプトと戦略は、ビジネスパートナーと消費者のニーズと要望に正確にマッチしています。けど、他には何が考えられるでしょうか？品位、公平さ、敬意、寛容さ、評価、気配り、信頼、愛情。これは私たちならではの仕事の流儀の核心です。これが私たちの価値観と原則です。私たち

エルンスト・ブロー
スト

取締役
General Manager

LIQUI MOLY GmbH

Jerg-Wieland-Straße 4
89081 Ulm-Lehr

2021年7月8日

はこれを数十年にわたって実践してきました。成功だけでなく、繁栄、友情、平和を私たちとお客様にもたらしめます。

それにしても、31年とは長い年月です。特に、全力を注ぎこんでいる場合は...。時間、頭脳、無条件の尽力。心血と苦しみは表裏一体です。やめるのは簡単なことではありません。特にそれを愛しているならば。けど今、私はそれを行います。このビジネスから身を引き、新しい、望むらくはこれまでと同じくエキサイティングな人生の一章を開きます。次に何が来るのか、何が私を驚かせてくれるのか。私は、最後の就業日として、2022年2月2日を選びました。とても覚えやすいですね :) そのときまで、私たちはもちろん一緒に力を振り絞っていきます。やることはまだたくさんあります！それに何と言っても、残りの数ヶ月を皆様と一緒に楽しんで味わいたいと思っています。

何十年もの年月を経た今（かれこれ合計で約50年間やってきました）、まったく違う、新しいことをやりたいという思いが昂ってきました。長い間共に働いてきた、私にとっても多くを与えてくれたすべての人々への愛情のことを考えても。

最愛の人のもとを去るような感じがします。後になってとても懐かしく、恋しく思うだろうことはよく分かっていますが、それでもそうしなくてはいけないのです。私はこの会社と仕事に恋をしただけなのか、それとも取りつかれてしまったのかとよく自問します。悩みを生むのは、情熱ですから...。私たちと同じように多幸的かつ情熱的に仕事に向かう人ならば、そうなるに違いありません。人はいつも自分の感情をコントロールしているわけではありません。むしろその逆です。病みつきになると、しばしそうなるように...

私は（ようやく）再び自分自身のボスになりたいのです。企業家として自己決定と自由の限りを尽くすことには無理があります。余りに多くの制約、そして余りに多くの人、企業、役所、機関に引っ張られ、絡められてしまいます。ある時、苛立ちが高ぶりに勝るようになれば、それは出発の時間です。山の向こうには必ず何かがあるはずだし、次のカーブの後には発見と体験があるはずです。私は残りの人生を新しい章から始めたいと思っています。ちょうど65歳で。2021年の貸借対照表を完成させて、公表した後の誕生日に。

私は最近いつ呑気に、心配なく、責任も伴わず、そしてとても軽快な気分を過ごせたか思い出せません。私を披露困憊させたのは、通常の課題や問題を伴う仕事ではなく、心配、恐れ、失望、痛み、そして時には怒りや憤慨です。私のように感情的な男にとって、義務の遂行が何よりも重要であれば、そうなるのであります。私は信頼性の欠如、いい加減さ、怠惰、傲慢に耐えられません。愚かさ、愛情の欠如、不寛容、憎しみと煽動...。激昂する理由

はたくさんあります。 **Shit Storm**よりは、**Love Storm**を私は望みます。 または、私たちの若い頃に掲げた「**Make love, not war**」 - この世界とビジネスではいつも、言うは易し行うは難しですが。

比較的無傷でこれまでやってこれたのはちょっとした奇跡だと思うこともあります。 それは間違いなく、私に多くの力と安定を――時には大きな友情も――与えてくれた皆様のおかげです。 これには本当に感謝しています！

この世界を象徴するのは、無常です。 誰も、自分の持ち物を保ち続けることはできないし、自分の状態を維持することはできません。 これについてはもう聞いたことがあるでしょう。 私たち人間にとって、ここから得られる見識を実践するのは容易ではありません。 すべては有限であり、すべてには終わりがあります。 この世での日々には限りがあります。 私は今でも、人生を、とてもありがたい贈り物とみなしています。 だから、それが終わる前に、この贈り物を完全に開けてみたいと思っています。

私の皆様への愛情と、私のライフワーク、私の赤ちゃん、**Liqui Moly/Megu**inへの気持ちが消えることは決してありません。 しかし、個人的な感情と日常の企業経営は別物です。 この会社、すべての素晴らしい人々、世界中のお客様との30年間にわたる緊密な関係の中で、深い友情が育まれてきました。 友人や友人の子供たち、そして親戚が我が社で仕事をしているか、またはお客様となっています。 私たち全員が協力して、会社を最善の状態にまで築き上げました。 強健で適応性に富む私たちは、将来の課題も克服するでしょう。

それは私の功績と言うよりはむしろ、素晴らしいチーム、やる気に満ちて、忠実で、とても勤勉で賢明な一団のおかげです。 起業家であり続けてください。 共同企業家です。 何かを興しましょう！ 苦境を乗り越え、企業を前進させるために力強く貢献してください。 大袈裟に振る舞ったり、意味なく騒音を立てたりするのではなく、目標を持って、結果志向でいきましょう。 官僚主義のモンスターに喰われたり、役所でたらい回しにされるうちに眠りに落ちたりしてはいけません。 どうでもいいことに固執したり、重箱の隅をつついたりせずに、スケール大きく考え、チャレンジを続けましょう。 迅速かつ徹底的に。 規定どおりのサービスではなく、それを超えるパフォーマンスを。 無関心でいるのではなく、インスパイアを受けてください。 怠け者ではなく働き者に。「どうでもいい」というのではなく、責任感をもって。 成功するのは数字の計算ばかりしている人や守銭奴ではなく、全体像を見て精力的に取り組み、一貫して大きな目標を追求する人々です。 義務感と仕事をする楽しみを結び合わせてください。 そうすれば、精力と人生の喜びを仕事から引き出すことさえできます。

私の友人であるギュンター・ヒアマイアーが皆様とともに継続的に、そして新しい熱意をもって、そして願わくば多くの刷新をおこないつながりながらこの会社を引き続き成功に導いていくでしょう。賢明で人間的な彼のすべての能力と豊富な経験をもって。

我が社の母体であるWürthコンツェルンとWürth家は引き続き、私たちの前、後ろ、傍らで頼もしい支えになってくれています。

すべては円滑で未来志向の移行のために申し分なく調整されています。それまでは、さらに記録を打ち立て、あっと驚くようなパフォーマンスを幾度も見せていきましょう。さあ出発です！続けていきましょう！皆さん、引き続き仕事を楽しみましょう！

以上、ご挨拶申し上げます。



Ernst Probst

エルンスト・プロースト
取締役